

# 事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	03207-1	高齢者在宅訪問歯科健診事業	室名	保険年金室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	01:健康づくりの推進	務	款 民生費
体系	施策の方向	01:保健サービスの充実	科	項 社会福祉費
	戦略プロジェクト		目	目 老人福祉費

② 目的・概要	対象	在宅要介護3以上の後期高齢者医療制度被保険者
	目的	要介護高齢者の訪問歯科健診をモデル的に実施して、後期高齢者医療制度被保険者の生活習慣病等の重症化予防や心身機能の維持を図る。
	概要	歯科健診を受診することができない在宅の要介護状態の者を対象に、誤嚥性肺炎等の疾病を予防するための訪問歯科健診を、亀山歯科医師会に委託して実施する。

		27年度	28年度
①	名称	訪問歯科健診受診人数	
	補足	計画値 実績値 単位	17 人
	名称	計画値	
②	補足	実績値 単位	
	名称	計画値	
	補足	実績値 単位	
③	名称	計画値	
	補足	実績値 単位	
	名称	計画値	
④	補足	実績値 単位	

年度計画				年度実績				
				高齢者在宅訪問歯科健診 定員20人 受診人数17人 受診率85%				
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	732
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	732	平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③	0.10	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		600	600	受益者負担額 ⑤	0	
		一般財源		0	0	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額					
		再掲	前年度からの繰越額					
			総人件費		①	732		
			総コスト		⑥	1,332		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	定員20人に対して、17の方が受診し、受診者の口腔内ケアや誤嚥性肺炎の予防などを行うことができた。また、市内の居宅介護支援事業所及び訪問看護ステーションを通じて、対象者を募集することにより、ケアマネージャー、訪問看護師と連携して訪問健診を実施することができた。	総合判定 <b>B</b> まずまず進んだ
	【反省点・課題】	受診者数20人を目指して事業に取り組み、受診予定者は20人を確保したが、受診予定者の体調の急変により健診が実施できず、受診者は17人となった。当初見込みより、受診希望者が少なく、受診者数20人を達成するために、必要な対策を講じる必要がある。	

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	本年度は、市内全世帯に配布している「健康づくりのてびき～保健事業のご案内」に在宅歯科健診の案内を掲載し、事業の周知を図るとともに、亀山歯科医師会、市内の居宅介護事業所及び訪問看護ステーションとより連携を密にして事業を実施する。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切